

式辞

豊崎小学校創立10周年記念式典が、豊見城市長 山川仁（やまかわ ひとし）様、島尻教育事務所長 神里一吉（かみぎと かずよし）様、豊見城市教育長 瀬長盛光（せなが もりみつ）様をはじめ、ご来賓並びに関係者の皆様のご臨席のもとに挙行できますことは、本校の大きな喜びであり、衷心より感謝申し上げます。

本校は、平成24年に座安小学校の過密解消に伴う分離校として開校し、豊崎小学校の教育活動が開始して10年の節目を迎えました。

開校時に待ち望んだ新校舎に向け、4月8日、座安小学校運動場からパレードを行いました。約300名が列を作り1.5kmもの距離を歩いて移動し、588名の児童が開校式に参加しました。また、併設の豊崎幼稚園も同日開園し99名の園児が入園しました。開校記念誌には、「どの子ども夢や目標を秘めたキラキラと輝く素敵な表情に喜びがある」と初代校長、濱元朝純先生の式辞に記されています。

本校の校章には、子供たちの輝き、明るさ、温かさを表す太陽を中心に、たくさんの夢と希望、世界への架け橋となる虹がかかり、輝ける未来に大きく羽ばたいて飛び立つ翼がデザインされています。創立当時の環境の中から、常に豊かな心を持ち、夢や希望に向かって自ら考え、取り組む児童の育成を教育理念に掲げ、歴史をつくり出してまいりました。

本校はわずか10年という歴史の中で、知・徳・体バランスの取れた数々の賞を受賞しております。近年では、文部科学省指定道徳教育の抜本的改善・充実に係る支援事業の研究校として職員が一丸となって道徳教育を推進し、児童は生命の尊重、思いやりの心を育んできました。

令和3年度、児童会を中心に「みんなで学校の誕生日を祝おう」と児童式典を開催する準備に邁進してまいりました。運動会での「聖華リレー」、よいことをした人を見つけ紹介する「虹プロジェクト新聞」、周年行事向けの「ロゴコンテスト」などを実施してきました。そして、式典の代替行事「10周年記念朝会」では全児童にロゴ入りのクリアファイル、保護者寄贈の三色ペンをプレゼントしました。そして、令和4年度の本日、児童代表である6年生と期成会が代表して参加する記念式典は、時代を切り開く児童の社会参画への道筋を作った意義深い記念日となりました。これから、豊崎小学校が新しい時代を創る自立心のあるたくましい人間へと成長する場所として、ますます発展していくことを期待します。

創立10周年事業の実施に当たり、期成会を結成し、記念事業や記念式典の企画、記念誌の作成に関わっていただいた方々、また、厳しい環境の中、協力員を引き受けていただいた方々、物心両面でご支援をいただいた豊見城市教育委員会、PTCA、地域の皆様のご厚意に深甚なる敬意と感謝を申し上げます。

結びに、本校をこれまで大切に育てていただいた全ての皆様に改めて感謝申し上げますとともに、ますますの御指導、御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。式辞と致します。

令和4年9月吉日
豊見城市立豊崎小学校
校長 平良 淳